

別表 1

授 業 科 目		授業を行 う 年 次	単 位 数			必修・選択 の 別	
			講義	演習	実験 ・ 実習		
研究 基盤 共通 科目	社会・医学倫理	1	2			必 必 必 必 必 必	修 修 修 修 修 修
	生体構造学概論	1	2				
	生体機能学概論	1	2				
	病理・病態学概論	1	2				
	人獣共通感染症学概論	1	2				
	基礎細胞生物学	1	2				
研究 基盤 選 択 共 通 科 目	社会環境疫学・医療統計学	1	2			選 選 選 選 選 選 選 選 選	択 択 択 択 択 択 択 択 択
	研究者のための英語演習	1		2			
	国際交流支援コミュニケーション演習	1		2			
	実験動物学	1	2				
	獣医学概論	1	2				
	臨床薬理・薬剤学	1	2				
	健康スポーツ医学	1	2				
	医療関連法規	1	2				
博 士 課 程 開 講 科 目	サイエンスコミュニケーション特論	1～2	2			選 選	択 択
	先端的医学獣医学特論	1～2	2				
コ ー ス 別 研 究 科 目	生命科学	分子組織細胞生物学演習	1～2		2	選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選 選	択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択 択
		超微形態学演習	1～2		2		
		疼痛学入門	1～2		2		
		分子神経科学演習	1～2		2		
		生体制御解析学演習	1～2		2		
		ゲノム科学演習	1～2		2		
		腫瘍ゲノム発生演習	1～2		2		
		生体システム制御学演習	1～2		2		
		細胞情報機能学演習	1～2		2		
		分子生命化学演習	1～2		2		
		病態医化学演習	1～2		2		
		生体情報制御学演習	1～2		2		
		循環病理学演習	1～2		2		
		腫瘍細胞生物学演習・実習	1～2		2		
		病原・常在微生物学演習	1～2		2		
		寄生生物学演習	1～2		2		
		免疫生物学演習	1～2		2		
		公衆衛生学演習	1～2		2		
		法医解剖診断学演習	1～2		2		
		医療情報学演習	1～2		2		

	循環器・腎臓・消化器病学演習・実習	1～2		2		選	択
	病態修復学演習	1～2		2		選	択
	神経・呼吸器・内分泌代謝学演習	1～2		2		選	択
	ウイルス発癌病態解析学演習	1～2		2		選	択
	肝疾患病態制御演習	1～2		2		選	択
	腫瘍機能制御外科学演習	1～2		2		選	択
	病態制御外科学演習	1～2		2		選	択
	悪性腫瘍泌尿器科学演習	1～2		2		選	択
	神経腫瘍学演習	1～2		2		選	択
	小児科学演習	1～2		2		選	択
	周産期脳障害の発症と予防演習	1～2		2		選	択
	神経・運動器・脊椎病態学演習	1～2		2		選	択
	皮膚科学演習	1～2		2		選	択
	科聴覚生理・病態学演習	1～2		2		選	択
	顎口腔再建学演習	1～2		2		選	択
	眼科学演習	1～2		2		選	択
	画像診断学演習	1～2		2		選	択
	血管平滑筋反応学演習	1～2		2		選	択
	急性病態解析学演習	1～2		2		選	択
	神経生理学演習	1～2		2		選	択
	薬物動態学演習	1～2		2		選	択
	実験動物学演習	1～2		2		選	択
	動物比較生体構造学演習	1～2		2		選	択
	動物神経生理学演習	1～2		2		選	択
	内分泌ホルモンの生理・生化学演習	1～2		2		選	択
	生体内水分子輸送学演習	1～2		2		選	択
	比較病理学演習	1～2		2		選	択
	産業動物衛生学演習	1～2		2		選	択
	獣医病原細菌学演習	1～2		2		選	択
	食品由来感染症学演習	1～2		2		選	択
	獣医循環器画像診断学演習	1～2		2		選	択
	獣医心血管系腫瘍学演習	1～2		2		選	択
	動物臨床栄養学演習	1～2		2		選	択
	獣医繁殖内分泌学演習	1～2		2		選	択
	放射線基礎獣医学演習	1～2		2		選	択
	獣医神経疾患診断学演習	1～2		2		選	択
	獣医寄生虫学演習	1～2		2		選	択
	獣医機能生化学演習	1～2		2		選	択
	獣医麻醉学演習	1～2		2		選	択
	獣医肝胆道系疾患病態制御演習	1～2		2		選	択
	獣医伝染病学演習	1～2		2		選	択
	生命科学研究	1～2			8	選	必
高度医療関連技師養成コース	神経・運動器・脊椎臨床医学演習	1～2		2		選	択
	眼科疾患学演習	1～2		2		選	択
	神経耳科学的検査法とリハビリテーション	1～2		2		選	択
	眼科疾患学演習	1～2		2		選	択
	顎口腔機能病態学演習	1～2		2		選	択
	血液浄化療法学演習・実習	1～2		2		選	択
	病理診断学演習	1～2		2		選	択
	腫瘍形態学演習・実習	1～2		2		選	択
	専門技術学研究	1～2			8	選	必

生命倫理 コーディネーター コース	生命倫理コーディネーター基礎演習	1～2	2	8	選 選 選 選 選 必	択 択 択 択 択 修
	疫学倫理コーディネーター基礎演習	1～2	2			
	生殖倫理コーディネーター基礎演習	1～2	2			
	医療サービスサイエンス基礎演習	1～2	2			
	動物福祉コーディネーター基礎演習	1～2	2			
	生命倫理コーディネーター研究	1～2				

(備考)

【履修方法】

- 「研究基盤共通科目」について、専攻必修の講義として、5科目10単位を履修。
ただし、生物系以外の学部出身者については基礎細胞生物学を含む6科目12単位を履修。
- 「研究基盤選択共通科目」について、3科目6単位以上を選択履修。ただし、生命科学研究者育成コースの者は医学獣医学総合研究科博士課程の2科目4単位（サイエンスコミュニケーション特論、先端的医学獣医学特論）、生命倫理コーディネーターコースの者は社会環境疫学・医療統計学、医療関連法規2科目4単位を選択すること
- 「研究科目」について、各コースに設定された演習・実習科目の中から3科目6単位以上、研究（8単位）を履修。

【修了要件】

修士課程に2年以上在学し、30単位以上（生物系以外の学部出身者は32単位以上）を修得し、必要な研究指導を受け、かつ本研究科が行う修士論文審査及び最終試験に合格することを修了要件とする。本専攻を修了した者には、修士（医科学）又は修士（動物医科学）が与えられる。

別表 2

授 業 科 目		授 業 を 行 う 年 次	単 位 数			必修・選択 の 別		
			講義	演習	実験 ・ 実習			
研究 基盤 科目	基盤的研究方法特論 (Ⅰ)	1	2			必 修	修	
	基盤的研究方法特論 (Ⅱ)	1	2			必 修	修	
	基盤的研究方法特論 (Ⅲ)	1	1			必 修	修	
	医学獣医学研究特論	1・2	1			必 修	修	
	サイエンスコミュニケーション特論	1～3	2			必 修	修	
	先端の医学獣医学特論	1～3	2			必 修	修	
高度 臨床 医 育 成 コ ー ス	研究 科目	研究特論(高度臨床医育成コース)	1・2	2			必 修	
	特 別 研 究 科 目 (医 学 関 係)	臨床病態制御学演習・実習	1～4		4		選 択	修
		消化器・血液・腫瘍学の臨床実習	1～4			4	選 択	修
		神経・呼吸器・内分泌代謝学臨床実習	1～4			4	選 択	修
		感染症・膠原病学臨床実習	1～4			4	選 択	修
		小児疾患治療学演習	1～4		4		選 択	修
		肝胆膵癌外科治療学演習	1～4		4		選 択	修
		肝胆膵病態治療学演習	1～4		4		選 択	修
		病態制御外科治療学演習	1～4		4		選 択	修
		神経・運動器・脊椎臨床医学演習	1～4		4		選 択	修
		皮膚疾患治療学演習・実習	1～4		4		選 択	修
		泌尿器悪性腫瘍演習	1～4		4		選 択	修
		泌尿器疾患病態生理演習	1～4		4		選 択	修
		脳腫瘍治療学演習	1～4		4		選 択	修
		脳血管疾患治療演習	1～4		4		選 択	修
		周産期医学演習	1～4		4		選 択	修
		婦人科腫瘍、内分泌学演習	1～4		4		選 択	修
		眼科学演習	1～4		4		選 択	修
		神経耳科診断学演習	1～4		4		選 択	修
		難聴治療学演習	1～4		4		選 択	修
臨床画像診断学演習	1～4		4		選 択	修		
麻酔学演習	1～4		4		選 択	修		
救命救急治療学演習	1～4		4		選 択	修		
顎口腔機能病態学演習	1～4		4		選 択	修		
病態精神医学演習	1～4		4		選 択	修		
研究 指 導 科 目	論文作成特別研究 (高度臨床医育成コース)	1～4		6		必 修	修	
高度 獣 医 師 育 成	研究 科目	研究特論(高度獣医師育成コース)	1・2	2			必 修	
	特 別	感染病理学演習	1～4		4		選 択	修
	獣医分子病理学演習	1～4		4		選 択	修	

コース	研究科目 (獣医学関係)	動物腸管感染症学演習	1～4		4		選	択
		動物感染症診断学演習	1～4		4		選	択
		獣医感染症制御学演習	1～4		4		選	択
		食品衛生学演習	1～4		4		選	択
		牛整形外科学演習	1～4		4		選	択
		獣医創傷治癒学演習	1～4		4		選	択
		獣医栄養免疫学演習	1～4		4		選	択
		獣医生殖工学演習	1～4		4		選	択
		臨床放射線学演習	1～4		4		選	択
		獣医画像応用学演習	1～4		4		選	択
		獣医寄生虫病制御学演習	1～4		4		選	択
		人獣共通寄生虫病公衆衛生学演習	1～4		4		選	択
		獣医麻酔学特別演習	1～4		4		選	択
		獣医防疫学演習	1～4		4		選	択
獣医消化器疾患臨床実習	1～4		4	4	選	択		
研究指導科目	論文作成特別研究 (高度獣医師育成コース)	1～4		6		必	修	
研究者育成コース	研究科目	研究特論(研究者育成コース)	1・2	2			必	修
		特別研究科目 (医学関係)	分子細胞生物学演習	1～4		4		選
		超微形態学演習	1～4		4		選	択
		疼痛学演習	1～4		4		選	択
		分子神経科学演習	1～4		4		選	択
		生体制御解析学演習	1～4		4		選	択
		ゲノム科学演習	1～4		4		選	択
		腫瘍ゲノム発生演習	1～4		4		選	択
		生体システム制御学演習	1～4		4		選	択
		細胞情報機能学演習	1～4		4		選	択
		病態医化学演習	1～4		4		選	択
		生体情報制御学演習	1～4		4		選	択
		循環病理学演習	1～4		4		選	択
		腫瘍細胞生物学演習	1～4		4		選	択
		病原・常在微生物学演習	1～4		4		選	択
		寄生生物学演習	1～4		4		選	択
		公衆衛生学演習	1～4		4		選	択
		環境保健学演習	1～4		4		選	択
		先端医学研究倫理学演習	1～4		4		選	択
		法医解剖診断学演習	1～4		4		選	択
		医療情報学演習	1～4		4		選	択
		病態制御学演習・実習	1～4		4		選	択
		分子病態学演習	1～4		4		選	択
		神経・呼吸器・内分泌代謝学演習	1～4		4		選	択
		ウイルス発癌病態解析学演習	1～4		4		選	択
		肝疾患病態制御演習	1～4		4		選	択
		腫瘍機能制御外科学演習	1～4		4		選	択
		病態制御外科学演習	1～4		4		選	択
		悪性腫瘍泌尿器科学演習	1～4		4		選	択
		神経腫瘍学演習	1～4		4		選	択
		小児科学演習	1～4		4		選	択
		周産期脳障害の発症と予防演習	1～4		4		選	択
		神経・運動器・脊椎病態学演習	1～4		4		選	択

	皮膚科学演習・実習	1～4		4		選	択
	聴覚生理・病態学演習	1～4		4		選	択
	顎口腔再建外科学演習	1～4		4		選	択
	画像診断学演習	1～4		4		選	択
	血管平滑筋反応学演習	1～4		4		選	択
	急性病態解析学演習	1～4		4		選	択
	神経生理学演習	1～4		4		選	択
	薬物動態学演習	1～4		4		選	択
	実験動物学演習	1～4		4		選	択
	分子生命化学演習	1～4		4		選	択
	免疫生物学演習	1～4		4		選	択
特別 研究 科目 (獣 医 学 関 係)	野生動物保護特別演習	1～4		4		選	択
	動物神経生理学演習	1～4		4		選	択
	分子内分泌生理学演習	1～4		4		選	択
	生体内物質輸送学特別演習	1～4		4		選	択
	比較病理学演習	1～4		4		選	択
	獣医腫瘍病理学演習	1～4		4		選	択
	動物衛生学演習	1～4		4		選	択
	獣医病原細菌学演習	1～4		4		選	択
	獣医感染病態学演習	1～4		4		選	択
	人獣共通感染症学演習	1～4		4		選	択
	獣医循環器画像診断学演習	1～4		4		選	択
	獣医心血管系腫瘍学演習	1～4		4		選	択
	動物臨床栄養学演習	1～4		4		選	択
	獣医繁殖内分泌学特別演習	1～4		4		選	択
	放射線基礎獣医学特別演習	1～4		4		選	択
	獣医神経疾患診断学特別演習	1～4		4		選	択
	獣医寄生虫免疫学演習	1～4		4		選	択
獣医寄生虫病疫学演習	1～4		4		選	択	
獣医機能生化学演習	1～4		4		選	択	
獣医伝染病学演習	1～4		4		選	択	
獣医肝胆道系疾患病態制御学演習	1～4		4		選	択	
研究 指 導 科 目	論文作成特別研究(研究者育成コース)	1～4		6		必	修
論 文 作 成 科 目	論文作成演習(語学)	2～4		4		自	由

(備考)

【履修方法】

- 「研究基盤科目」について、専攻必修の講義として、10単位取得する。
- 「研究科目」についてコース毎に設定された科目を必修として、2単位取得する。
- 「特別研究科目」について
 - ・「高度臨床医育成コース」は、本コースに設定された科目を8単位以上及び他コースの獣医学関係の科目から4単位以上、合計12単位以上を選択必修として取得する。
 - ・「高度獣医師育成コース」は、本コースに設定された科目を8単位以上及び他コースの医学関係の科目から4単位以上、合計12単位以上を選択必修として取得する。
 - ・「研究者育成コース」は、本コースに設定された科目のうち専任教員との協議の上、選択した学位の分野(医学関係又は獣医学関係)の科目から8単位以上、選択した学位の分野以外の科目から4単位以上、合計12単位以上を選択必修

として取得する。ただし、選択した学位の分野以外の科目から取得する単位は、他コースに設定された科目からの取得も可能とする。

- 「研究指導科目」について、コース毎に設定された科目を必修として、6単位取得する。

【修了要件】

当該課程に4年以上在学し、研究科が定めた所定の単位（30単位以上）を修得し、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。